



高齢者インフルエンザ予防接種予診票

(予防接種法に基づく満65歳以上の接種用)

苫小牧市民以外の方は使えません

住所	苫小牧市 町 丁目 番 号 字 番地の	診察前の体温	度	分
フリガナ		生年月日	大 正 年 月 日 昭 和 (満 歳)	
氏 名		性 別	男・女	電話番号

60歳～64歳で次の理由のうち**身体障害者手帳1級**を交付されている者
ただし、右記の障がい単独で1級になる者に限る

心臓機能 じん機能 呼吸器機能 ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能 (○をつける)

手帳番号()

予防接種料 (被接種者負担)	一 般 1,300円(消費税込み) 免除者 0円 生活保護世帯(保護手帳番号)
-------------------	---

質 問 事 項	回 答 欄	医師記入欄
今日のインフルエンザ予防接種について説明書を読みましたか。	は い い い え	
今日の予防接種の効果や副反応などについて理解しましたか。	は い い い え	
現在、何か病気にかかっていますか。 病 名 ()	は い い い え	
治療(投薬など)を受けていますか。	は い い い え	
その病気の主治医には、今日の予防接種を受けてもよいと言われましたか。	は い い い え	
免疫不全と診断されたことがありますか。	は い い い え	
今日、体に具合の悪いところがありますか。 具合の悪い症状を書いてください。()	は い い い え	
薬や食品で皮膚に発疹やじんましんが出たり、体の具合が悪くなったことがありますか。	は い い い え	
インフルエンザの予防接種を受けたことがありますか。	は い い い え	
①その際に具合が悪くなったことはありますか。	は い い い え	
②インフルエンザ以外の予防接種の際に、具合が悪くなったことはありますか。	は い い い え	
けいれんを起こしたことがありますか。	は い い い え	
1か月以内に予防接種を受けましたか。 予防接種名 ()	は い い い え	
心臓病、腎臓病、肝臓病、血液疾患などの慢性疾患にかかったことがありますか。病 名 ()	は い い い え	
その病気を診てもらっている医師に今日の予防接種を受けてよいと言われましたか。	は い い い え	
最近1か月以内に熱が出たり、病気にかかったりしましたか。 病 名 ()	は い い い え	
今日の予防接種について質問がありますか。	は い い い え	

医師記入欄 以上の問診及び診察の結果、今日の予防接種は(可能・見合わせる)
本人に対して、予防接種の効果、副反応及び予防接種健康被害救済制度について、説明した。
医師のサイン

使 用 ワ ク チ ン	用 法・用 量	実施場所・医師名・接種年月日
名 称：インフルエンザHAワクチン メーカー名： ロット番号：	皮下接種 0.5ml	実 施 場 所： 医 師 名： 接種年月日： 令和 年 月 日

インフルエンザ予防接種希望書

(医師の診察の結果、接種が可能と判断された後に記入してください。)

医師の診察・説明を受け、インフルエンザの予防接種の効果や副反応などについて理解した上で、接種を希望しますか。

(接種を希望します・接種を希望しません)

この予診票は、予防接種の安全性の確保を目的としています。

このことを理解の上、本予診票が市町村に提出されることに同意します。

令和 年 月 日 被接種者署名

(※自署できない者は代筆者が署名し、代筆者氏名および被接種者との続柄を記載)

動物の行動と生活史の進化

動物の行動と生活史の進化のメカニズム

動物の行動と生活史の進化は、自然選択と遺伝的漂動の作用によって生じる。自然選択は、環境に適応した個体が生存と繁殖の機会を増やすことで、有利な形質が集団中に広まることを促進する。一方、遺伝的漂動は、偶然による遺伝子頻度の変動であり、特に小集団において顕著な影響を及ぼす。

動物の行動は、生存と繁殖の成功率を最大化するために進化してきた。例えば、採食行動は、エネルギーを効率的に獲得するための適応であり、繁殖行動は、子孫を残すための戦略である。また、社会的行動やコミュニケーションも、個体の生存と繁殖に重要な役割を果たしている。これらの行動は、遺伝的に決定されているが、環境要因によっても変化する可塑性を持つ。

動物の生活史は、個体の一生を通じての成長、繁殖、死亡の過程を示す。生活史の進化は、環境条件と資源の可用性に応じて変化する。例えば、短命で多くの子孫を残す戦略と、長命で少子化の戦略とがある。

動物の行動と生活史の進化を理解するためには、生態学と遺伝学の両方の視点からアプローチする必要がある。生態学は、環境と個体の相互作用を研究し、生活史の戦略を明らかにする。一方、遺伝学は、行動と生活史の形質の遺伝的基盤を明らかにする。

動物の行動と生活史の進化は、生物多様性の形成と維持に重要な役割を果たしている。異なる環境に適応した多様な行動と生活史戦略は、生態系の安定性と回復力を高める要因となる。

動物の行動と生活史の進化は、人間を含む多くの生物に共通している。この共通性を通じて、動物の行動と生活史の進化のメカニズムを理解し、生物多様性の保護と持続可能な開発に貢献することができる。

動物の行動と生活史の進化は、生物の生存と繁殖の成功を決定する重要な要因である。この進化のメカニズムを理解することは、生物学の重要な課題の一つであり、生態学と遺伝学の両方の分野で研究が進められている。

動物の行動と生活史の進化は、生物の生存と繁殖の成功を決定する重要な要因である。この進化のメカニズムを理解することは、生物学の重要な課題の一つであり、生態学と遺伝学の両方の分野で研究が進められている。

動物の行動と生活史の進化は、生物の生存と繁殖の成功を決定する重要な要因である。この進化のメカニズムを理解することは、生物学の重要な課題の一つであり、生態学と遺伝学の両方の分野で研究が進められている。

動物の行動と生活史の進化は、生物の生存と繁殖の成功を決定する重要な要因である。この進化のメカニズムを理解することは、生物学の重要な課題の一つであり、生態学と遺伝学の両方の分野で研究が進められている。

動物の行動と生活史の進化は、生物の生存と繁殖の成功を決定する重要な要因である。この進化のメカニズムを理解することは、生物学の重要な課題の一つであり、生態学と遺伝学の両方の分野で研究が進められている。

動物の行動と生活史の進化は、生物の生存と繁殖の成功を決定する重要な要因である。この進化のメカニズムを理解することは、生物学の重要な課題の一つであり、生態学と遺伝学の両方の分野で研究が進められている。

動物の行動と生活史の進化は、生物の生存と繁殖の成功を決定する重要な要因である。この進化のメカニズムを理解することは、生物学の重要な課題の一つであり、生態学と遺伝学の両方の分野で研究が進められている。

動物の行動と生活史の進化は、生物の生存と繁殖の成功を決定する重要な要因である。この進化のメカニズムを理解することは、生物学の重要な課題の一つであり、生態学と遺伝学の両方の分野で研究が進められている。



